

# 楽しさますます！

# 熊本市動植物園



市内中心部からほど近い、市民のオアシス・江津湖のほとりにあり、広々とした自然いっぱいの動植物園です。動物ゾーンでは、孫悟空のモデルといわれる金色の長い毛を持つ金絲猴(キンシコウ)、ゾウ、キリンなど約120種800頭の動物に出会えます。遊園地ゾーンは、観覧車やバイキング、新幹線さくらなど、子どもが大好きな遊具がたくさん。植物ゾーンでは四季折々の花と緑に親しむことができます。

## ペンギン・カピバラエリア

## 3月23日リニューアルオープン!!

熊本市動植物園は、水前寺から現在の江津湖畔に移動してから40年余りが経過しています。更なる魅力アップのため、平成19年から5期10年の計画で再編整備を進めているところです。

今回の第3期では、ペンギン・カピバラ・ニホンザルエリアの整備を行いました。動物たちが生息している環境をできるだけ再現することで動物本来の行動や習性を見ることができる施設となっています。お楽しみに！

### ペンギン・エリア



生息地の南米ペルーの海岸を再現しています。飛ぶように泳ぐペンギンの様子を観察できる、水中展示は必見です！



### カピバラ・エリア

生息地の南米アマゾン川流域の湿地帯や草原を再現しています。元気に泳ぐカピバラが観察できる3か所のプールが見所です！



### ニホンザル・エリア

今秋オープン



本園ニホンザルの古里である球磨郡相良村の里山と奥山の風景を再現しています。森の中で生き生きと跳びまわるニホンザルの姿が楽しめます。





第1期再編

# モンキーアイランド & サルたちの森



第2期再編

# チンパンジー愛ランド

4人のチンパンジーたちの暮らしを観察しよう



## チンパンジーも十人十色!?

飼育第一係 竹田 正志

我が家のチンパンジーたちは、“日本で一番おとなしいチンパンジーの群れ”と言って間違いのないと思います。ケンカももめ事もほとんどなく、静かな静かなチンパンジー舎。かといって何も無いわけではなく、追いかけてっこやレスリングをして仲間と遊んだり、時にはマルクのディスプレイ。ベッド作りの名手、ノゾミ。カナエのバランス感覚。ガンとして島に出なかったクッキー。と、得手、不得手はあれど、まさに十人十色（うちには4人しかいませんが...）。

群れや家族が増えていく日を目指してスタートした4人の暮らしぶりを、観察から見えてくる個々のカラーを通してお伝えできればと思っています！

